

2018年3月29日

SUBARU 新型「フォレスター」を世界初公開

～グローバル最量販車種として各国に順次導入～

- SUBARU初となる乗員認識技術「ドライバーモニタリングシステム」*1を採用。ドライバーの運転を見守り、快適なおもてなしを提供。
- SUBARU GLOBAL PLATFORMを採用。クラストップレベル*2の快適性と安全性能を実現。
- 2.5L 水平対向4気筒エンジンを直噴化。動力性能と環境性能を高い次元で両立。
- シンメトリカルAWDと進化したX-MODEにより、優れた走行性能とSUVらしい走破性を提供。
- 米国仕様は、2018年秋販売開始予定。

SUBARUは現地時間2018年3月28日、米国ニューヨークにおいて、新型「フォレスター」を世界初公開しました。



新型「フォレスター」(米国仕様)

第5世代となる新型「フォレスター」は、SUBARUが最量販車種と位置づけるグローバル戦略車です。乗る人すべてが愉しく、快適な空間を共有できるよう、取り回しのよさと室内の広さを両立したパッケージングや、SUBARU初となる乗員認識技術「ドライバーモニタリングシステム」など使い勝手の良い装備を採用。SUBARU共通のデザインフィロソフィー“DYNAMIC x SOLID”のもと、SUVらしい逞しさや機能的で使いやすさが感じられるデザインを表現しました。

また、SUBARU GLOBAL PLATFORMを採用することでクラストップレベルの衝突安全性能・危険回避性能や、ドライバーの意志に忠実なハンドリング・快適な乗り心地を実現。

更に運転支援システム「アイサイト」、新開発2.5L 水平対向4気筒直噴エンジンを核とするシンメトリカルAWDや、SUVらしい走破性を高めるX-MODEといったSUBARUコアテクノロジーを搭載することで、お客様が豊かさ、快適さ、愉しさ、冒険心といった気持ちを感じられるエモーショナルで身近な存在として、機能・性能を磨き上げました。米国向け新型「フォレスター」は、2018年秋に販売を開始する予定です。

*1: 米国仕様システム名称「DriverFocus」

*2: 全長 4500～4700mm のコンパクト SUV

【新型「フォレスター」(米国仕様)の主な特徴】

■ 乗る人すべてが愉しくなる、快適で機能的なパッケージング&使い勝手

家族や友人、乗る人すべてが愉しく、快適な空間を共有できるよう、取り回しのよさと室内の広さを両立したパッケージングや、使い勝手のよい装備を採用しました。



新型「フォレスター」(米国仕様)

<取り回しのよいボディサイズ>

・ホイールベースを拡大し快適な室内空間としながらも、最小回転半径を 5.4 m (17.7ft) とし、取り回しのよさを確保。

<優れた居住性・乗降性・積載性>

- ・乗員同士の距離や後席のレッグスペースを拡大し、快適な室内空間を確保。
- ・リヤドア開度、開口エリア及びCピラーの形状を最適化することで、後席への乗降性が向上。
- ・ミッドサイズ SUV を超える最大 1300mm (51.2in) の荷室開口幅とスクエアな形状のカーゴスペースとすることで、積載性を大幅に向上。
- ・カーゴスペースに影響しない駆動ユニット一体の新型パワーリヤゲートを採用し、開閉スピードも向上、さらにリヤゲートの自動閉操作から車両の施錠までを連続して行うことができる、新しいロックシステムをSUBARUとして初採用。

<移動中も愉しく過ごせる利便性の高い装備>

- ・ドライバーの居眠りやわき見運転を検知する機能に加え、シートポジションやドアミラー角度、空調設定を登録したドライバーごとに自動調整する乗員認識技術「ドライバーモニタリングシステム」をSUBARU初採用。
- ・前席のシートバックに雑誌やスマートフォンを収納できるよう、3 つに仕切ったポケットを設定。
- ・前席に加え後席用に最大 2.1A 出力の充電 USB ポートを採用。
- ・きめ細やかな空調設定ができ、乗員数に応じた空調作動が可能なSUBARU初となる空調 HMI^{*3}を採用。
- ・8 インチ化されたナビゲーションを設定し、最新のエンフォテインメントシステムを採用。
- ・「Apple CarPlay」^{*4} や「Android Auto」^{*5} の利用を可能とし、コネクティビティを強化。
- ・Wi-Fi hotspot やリモートエンジンスタート等、機能を大幅進化させたテレマティクスシステムを採用。

■ SUVらしい力強さと機能性を表現したデザイン

SUBARU共通のデザインフィロソフィー“DYNAMIC x SOLID”に基づき、SUVらしい存在感、力強さ、機能性を表現しました。

<エクステリア>

- ・SUVらしい逞しさや躍動感、豊かな荷室空間や機能性の高さを、モダンキュービックフォルムで表現。
- ・エクステリアカラーは、新色でフォレスター専用色となるジャスパーグリーン・メタリックをはじめ9色を設定。
- ・随所にアクセントカラーやハイグロスブラックを配し、専用アルミホイール等の装備を採用したSUVらしい逞しさと精悍さを強調する仕様を設定。



新型「フォレスター」(米国仕様)

<インテリア>

- ・機能的かつ操作性のよい室内レイアウトを実現するとともに、インストゥルメントパネルとコンソールを連続させることで、SUVらしい力強さに加えゆとりと開放感を表現。
- ・インテリアカラーは、クラスを超えた上質さを表現したブラウンをはじめ4色を設定。
- ・一部仕様では、ブラックとグレーをベースに、センターコンソールやシートステッチにアクセントカラーを配することでアクティブさを強調。



新型「フォレスター」(米国仕様)

■ SUV の走破性と走りの愉しさ

新開発 2.5L 水平対向 4 気筒直噴エンジンを核とするシンメトリカル AWD、悪路走破性を高めた X-MODE、SUBARU GLOBAL PLATFORM の採用により、ドライバーをはじめ同乗する家族や仲間にも気持ちよい走りを提供します。

<力強く軽快な動力性能>

- ・新開発 2.5L 水平対向 4 気筒直噴エンジンを採用。従来の 2.5L エンジンに対し約 90% の部品を刷新し直噴化、環境性能を高めながらも出力とトルクを向上させ、力強く軽快なドライビングフィールを実現。
- ・CVT のマニュアルモードを 7 速化し、走りの愉しさを向上。
- ・SI-DRIVE の制御を最適化、一部仕様ではスポーティな加速とダイレクトな変速を愉しむことができる S#モード (スポーツシャープモード) を設定。

<アクティブに使いこなせる走破性>

- ・SUBARU 独自の 4 輪駆動システム「シンメトリカル AWD」を採用し、雪道や泥道等の悪路から、濡れた道、高速道路といった様々な路面状況において安定した走行性能を提供。
- ・滑りやすい路面等で、エンジン、トランスミッション、ブレーキ等をコントロールする X-MODE は制御を最適化することで悪路走破性を向上。また一部仕様では路面状況に合わせて 2 つのモードを簡単に切り替えられるスイッチを設定することで、ドライバーの安心感を向上。
- ・最低地上高は SUV として十分な 220mm (8.7 in.) とし、斜面に乗り上げる時や斜面から平坦地に降りる時のアプローチアングル/ディパーチャーアングル、斜面や丘部の頂上を越える時のランプブレークオーバーアングル等も最大限確保。行動範囲を広げ、ゆとりあるロードクリアランスを実現。

<動的質感の向上>

- ・SUBARU GLOBAL PLATFORM の採用により動的質感が大幅向上。スムーズさや気持ち良さといった「感性の領域」における質感の高い走りを実現。

■ クラストップレベルの総合安全性能

乗る人全員が安心して愉しむことができるクルマを目指し、緊急時のみならずあらゆるシーンにおいて安全で楽しいドライブを提供する、SUBARU の総合安全の考え方のもと、クラストップの安全性能を実現しました。

<乗り込んですぐに分かる優れた視界性能 ~ 0 次安全 ~>

- ・アイポイントの高さから見晴らしがよく、ピラー形状の最適化によって死角を減らし、優れた視界性能を確保。
- ・シート形状やクッションの素材を最適化することで、ドライビング時の疲労を軽減。

<いざというときにも頼れる運動性能 ~ 走行安全 ~>

- ・意図したとおりにクルマをコントロールできる、アクティブトルクベクタリングを採用。

<先進安全装備の充実 ~ 予防安全 ~>

- ・SUBARU 独自の運転支援システム「アイサイト」を全車に標準装備。
- ・後退時自動ブレーキにより、車両後退時の衝突回避または衝突による被害軽減を実現。
- ・後側方警戒支援システムにより、自車の後側方から接近する車両を検知。
- ・ステアリング連動ヘッドランプの設定により、明瞭な夜間視界を提供。
- ・ハイビームアシストにより、夜間走行時の視認性を向上。
- ・SUBARU 初の「ドライバーモニタリングシステム」によりドライバーの脇見、居眠りを推定して注意を促すことで安全運転をサポート。



ドライバーモニタリングシステム



X-MODE

<クラストップレベルの乗員保護性能 ~ 衝突安全 ~>

- ・SUBARU GLOBAL PLATFORM により、クラストップレベルの乗員保護性能を実現。
- ・高張力鋼板材比率を高めることで、衝突安全性能の向上と軽量化を実現。
- ・SRSエアバッグ（運転席/助手席）、SRSニーエアバッグ（運転席）、SRSサイドエアバッグ/SRSサイドカーテンエアバッグ、合計7つのエアバッグを全車標準装備。

*3: Human Machine Interface

*4: Apple CarPlay は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標

*5: Android Auto™ は、米国およびその他の国で登録された Google Inc.の商標

【新型「フォレスター」(米国仕様)の主な仕様】

ボディサイズ 〈全長×全幅×全高〉	4625 × 1815 × 1730* ⁶ mm (182.1 × 71.5 × 68.1* ⁶ in.)
ホイールベース	2670 mm (105.1 in.)
最低地上高	220 mm (8.7 in.)
エンジン	FB25 型 2.5L 水平対向 4 気筒 DOHC 16バルブ AVCS 直噴
排気量	2498cc
ボア・ストローク	94 × 90mm
出力	182hp / 5800rpm
トルク	176lb-ft / 4400rpm
燃料タンク容量	63L (16.6gal)
燃料種類	87AKI
トランスミッション	リニアトロニック* ⁷
駆動方式	シンメトリカル AWD
タイヤサイズ	225/60 R17、225/55 R18
乗車定員	5 名

*6: ルーフレールを除いた全高: 1,715mm (67.5in.)

*7: リニアトロニック: フル電子制御自動無段変速 (CVT)